

第86回 CPD セミナー・公開講座・防災講演会(愛媛)

1 セミナーの概要

2023年6月3日(土)に、松山市「えひめ共済会館」において、第86回 CPD セミナー・公開講座・防災講演会および第二次試験合格者祝賀会・懇親会を開催いたしました。

表1 プログラム

1. 開会挨拶 (14:00~14:10) (公社) 日本技術士会四国本部 事業委員 増田 信
2. 公開講座 (14:10~15:10) 演 題:『四国CX研究会の取り組みについて』 講 師: 京都大学大学院工学研究科 教授 安原 英明氏
3. CPDセミナー (15:20~16:20) 演 題:『伊予の湯泉と久米官衙群』 講 師: (公財)愛媛県埋蔵文化財センター 理事長 前園 実知雄氏
4. 防災講演会 (16:20~17:20) 演 題:『大規模災害からの復興—平成30年 7月豪雨の現在—』 講 師: 日本技術士会四国本部防災委員会 副委員長 木村 一成氏
5. 技術士第二次試験合格者紹介 (17:20~17:30)
6. 祝賀会・懇親会 (18:00~20:00) (1)開会挨拶 四国本部事業委員 岩佐 隆 (2)乾 杯 四国本部事業委員 岩佐 隆 (3)中 締 め 四国本部修習技術者支援委員 吉村 和司

セミナー会場参加 57 名 (Web 参加 2 名)・懇親会 42 名のご参加を頂きました。



写真1 セミナー会場の様子

2 公開講座 安原 英明氏

公開講座は、京都大学大学院工学研究科教授 安原 英明氏より「四国CX研究会の取り組み」について講演を頂きました。

初年度の研究会テーマとして「LPWA 分科会」「衛星・点群分科会」「オープンイノベーション分科会」「若手分科会」のご紹介があり、その中の LPWA を用いた技術開発について詳しくご説明がありました。LPWA は次世代 IoT 向けネットワークシステムとして大きな注目を集めており、高速性が求められないデータ通信においては長距離通信・低消費電力が実現できる通信規格であるとのこと説明があり、現在これを利用した「計測管理自動化」を開発しており、従来技術より安価かつ省人化が実現可能になるとのお話でした。



写真2 安原氏の講演

3 CPD セミナー 前園 実知雄氏

CPD セミナーは、(公財)愛媛県埋蔵文化財センター理事長 前園 実知雄氏より「伊予の湯泉と

久米官衙群」についてご講演を頂きました。

道後温泉は、伊予国風土記や複数の書物から天皇が度々来浴されており、湯ノ岡碑文（碑自体は未発見）より聖徳太子が訪れた特別な温泉であるとのお話しでした。

また、道後温泉南東に位置する久米官衙遺跡群についてもご講演を頂き、本遺跡は古代の役所と寺院の跡であり、斉明天皇が百濟遠征途中に兵集めるために滞在した地であるとのことでした。

さらに、道後平野の寺の遺跡から法隆寺式の瓦が出土していることより、法隆寺との関係も深いとのことでした。この伊予の地が、古代より大和朝廷とのつながりの深い土地柄であったことを知り、古代ロマンに想いを馳せるご講演内容でした。



写真3 前園氏の講演

4 防災講演会 木村 一成氏

防災講演会は、日本技術士会四国本部防災委員会副委員長 木村 一成氏より「大規模災害からの復興」についてご講演を頂きました。

講演では、甚大な災害をもたらしたH30年7月の西日本豪雨について、気象概要と被害状況、および南予地域における土砂災害の発生要因について専門家の視点から詳しいご説明がありました。

また、災害後の防災支援について、愛媛県の復旧・復興計画を例に「人を守る」「生活を守る」「産業を守る」を3大柱とした、短期的～中期的～長期的な復興タイムラインと設定指標、およびその実践状況についてご説明がありました。

今後の防災活動は長期的な災害復興にまで視野を広げた活動が必要であり、技術士（会）としても何か貢献できる余地があるのではないかとのお話しがありました。

ご講演ありがとうございました。



写真4 木村氏の講演

5 技術士第二次試験合格者紹介



写真5 第二次試験合格者

6 祝賀会・懇親会

セミナー後、祝賀会・懇親会が開催されました。四国本部 岩佐事業委員の乾杯の音頭で始まり、約2時間の歓談の後、四国本部 吉村修習技術者支援委員の中締め挨拶で閉会しました。



写真6 祝賀会の様子